

再生 短信

2022/3/26~27 里山再生活動体験同行記

あぶroma宇宙ツアーへ発進!

2022年3月26日と27日の両日「里山活動体験ワークショップin飯館」(総合コーディネートター・小原壮二さん)が開催された。今号から三回にわたり同行記をお伝えする。



あと小原さんの里山再生計画の話に続き完成した星空観測小屋の星空観測小屋のお披露目を兼ねた「星空鑑賞

の囲み記事参照)。鑑賞会にはあいにくの雨模様、学生のほか村のみなさん、再生の会の参加者は急遽



オリオン座馬頭星雲。星空観察の先駆・種蒔くひと「われら



ワークショップは福島大学農林サークルと東大むら塾の学生のみなさんの参加を得、村の方々(福島県森林組合認定基幹林業作業士・佐須老人クラブ)・飯館森林組合のみなさんの参画により企画された。2

6日、東大むら塾総勢11名が村入り。夕食の

会が開かれた。観測小屋は屋根を移動して星空を仰ぐ本格構造(写真1、3)。

観測小屋のエンブレムに「あぶroma屋空観測基地」の刻印あり(写真4)。

原口利雄さんが星座や宇宙へと誘った(写真5、6)。実写も交えた星雲の数々は聴衆を魅了した(写真7は

ワンポイントインフォメーション;望遠鏡と観測小屋の建設について

ふくしま再生の会理事長 田尾陽一

あぶromaとはあぶくまロマンチック街道構想推進協議会(通称あぶroma)は、R399、国道399号線をつながる5市町村、飯館村、浪江町津島、葛尾村、田村市都路、川内村の元気を発信しています。

はじめ多くのみなさんの応援で観測小屋は実現できた(田尾さん

設置された望遠鏡二台は、「われら星空同好会」の方々、前田の佐藤地区長と草野の佐藤俊雄さん、きこりの佐藤峯夫さん、が「活用してくれ」と風と土の家にお持ちになったものです。

また、あぶくまロマンチック街道協議会の方々と福島県相双事務所が、望遠鏡の整備修理費用と、一台の小型望遠鏡を提供して下さいました。

小屋の建設には、佐須の高橋利明さんの亡きお父様が残されたイグネの木材を使用させて頂きました。

星空観測小屋の建設は、地球環境基金の助成を受けて建設されました。



あぶroma屋空観測基地の刻印あり(写真4)。



星空観測小屋の建設は、地球環境基金の助成を受けて建設されました。